

※梱包 製品・部品明細

- ①FBポール 本体ー 1個
 ・製品重量：2.92kg
 ・本体寸法：幅 113 mm × 奥行 113 mm × 高さ 710 mm

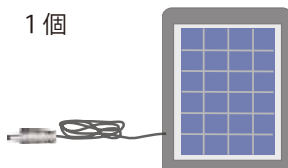


- ②本体取付金具 ー 1個
 取付金具寸法 W100 mm × D80 mm × H60 mm



- ③アンカーボルトー 1SET
 ④本体設置用ビスー4×25 タッピングビスー4本

- ⑤ソーラーパネル (SOP-36)ー 1個



- ⑥ソーラー部取付部品 ー A部品



- ⑦ソーラー部取付部品 ー B部品

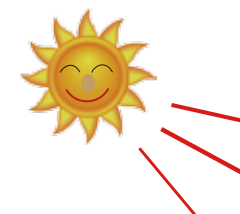


・完成

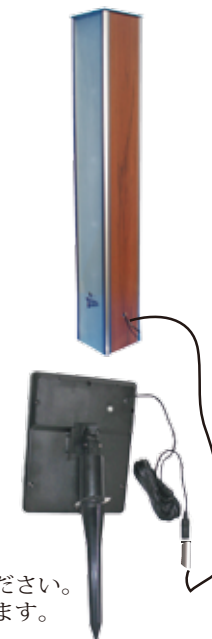
- ⑩取扱説明書 ー 1枚

①ライティングポールのしくみと設置前のご案内

- 本製品は、ソーラーパネルにより昼間太陽光を吸収し発電し、ソーラー内部の単三充電電池3本で充電します。その後、夜景モードになると光センサーが感知し、LEDランプに通電し、発光します。
- LEDランプの寿命は一般的には 40,000 時間程度とされております。
- 充電電池の寿命ですが、充電回数で約 500 回と言われており約 1 年間程度とされております。 **定期的な交換が必要になります。** お近くの電気店、ホームセンター等で購入が可能です。弊社での購入も可能です、ご連絡ください。又、単三充電電池は東芝製インパルス 2400 を推奨しております。
- 製品の保証期限は購入後、通常使用で 1 年以内です。通常での使用中の不具合に付きましては修理は可能です。通常使用以外での製品故障につきましては、実費負担となります。本製品の分解・改造などは製品保証の対象外となりますのでご注意ください。
- 設置方法・充電電池交換方法は裏面の交換方法をご参照ください。
- 設置前の点灯確認は、必ず行ってください。
 下記、の確認作業方法で行ってから、設置してください。

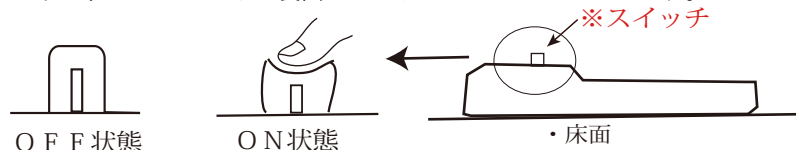


※1 年中、太陽光が当たる場所を選んで設置してください。日陰だと充電が弱くなります。



②点灯確認作業の実施 (購入後、7 日以内に必ず行ってください)

- 1) ソーラーパネルを静かに取出してください。この時、ポール本体の接続プラグとソーラープラグの接続されていることを確認してください。
- 2) 下図のように、ソーラーパネル裏面のスイッチボタンをONにします。

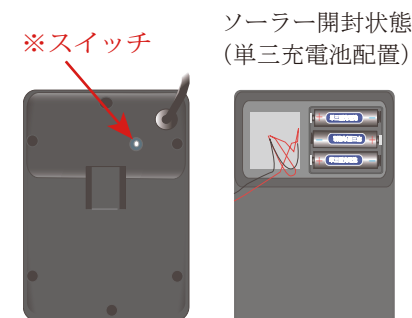


- 3) ※注意ソーラーパネル正面を床面に伏せた状態でスイッチON作業をおこなってください。(センサーを夜状態にする)
- 4) 本体のランプが点灯します。
- 5) 設置後は"ON" 状態にしておいてください。

※ 点灯しない場合の原因

- ①スイッチ部分が正しく押されていない。
 - ②ソーラーの前面に光があたっている可能性がある。
 - ③本体とソーラーパネル配線の不接続の可能性がある。
- 上記の通電確認作業をおこなったが、ランプが点灯しない場合は、製品に異状があると推察されますので、製品を元に戻し、右の製造元にご連絡をください。

◎出荷直前に充電済み状態で出荷致しますが1週間を超えた時点で自然放電してしまう可能性がありますので、購入後は即座に点灯確認を必ず行ってください。



● お問い合わせ先
 連絡先：販売部 TEL0268-63-6043
 Fax 0268-63-6043
 製造元：(有) 徳 装 〒386-1105
 住所：長野県上田市吉田 311-1
 製造元：TEL0268-23-3477
 URL <http://www.reposboard.com>

●専用延長コード 別売 5m ¥1500 (税別)

FB Pole 設置手順とご注意

※始めに、点灯確認は行って頂きましたでしょうか？

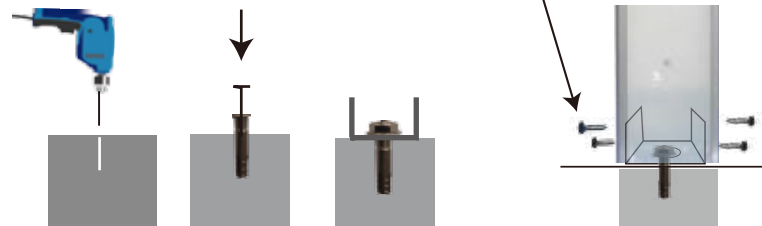
●地面・床面に固定する場合

①下図のように、ピンコロ、又は杵石を別途で用意し先に地面に埋め込み水平レベルを見ます。次に、振動ドリルでコンクリート用キリ（刃）でアンカーボルト用の穴を開けます。穴にアンカー部分を挿入し、ピンを打ち込みます。

②次に、アンカーネジ部分に取付金具の中央穴を通し、ワッシャー付きナットで締めて完成です。

・水平・垂直レベルを確認する。

TEXビス4×25



③次に右図のように、ライティングポール底部の内側に取付金具が入るようにSETします。この時水平・垂直のレベルを見ます。次に電動ドリルで、底部のポール側面左右1個づつ下穴を開けます。配線を傷つけないように特にご注意ください。

④下穴が開きましたら、TEXビス4×25を左右1本づつネジ込み、もう一度、水平・垂直レベルを確認後、新たに左右に下穴を開け、ビスをネジ込みます。ポールの底面の左2本・右で2本は必ずネジ込みして、計4本でしっかり固定してください。

⑤床面上の固定方法は、取付金具底面にビス穴を4箇所開け、木ネジ等を使い固定します。金具に、上からポール底部を被せ、上の③・④と同じ方法で取付作業を行います。

※床面上固定

※(ご注意) ライティングポールとソーラーパネルからの配線で地下埋設の場合は、市販のフレキシ管を使った配線をお勧めします。但し、全長で5m以内を推奨します。別途延長コードが必要な場合、弊社でお受けすることができますがランプ照度が落ち、少し暗くなります。
・専用延長コード 別売 ￥1500(税別) ご相談ください。

●FB Pole 本体のご注意

- ポール本体はリボス材（PS発泡板）で構成されており、上部のガラス蓋など防水からの配慮と衝撃からの割れを予防するため、接着材にて貼り付けてられており、各部品が一体となっております。上部の蓋をはずしたり、前面部等を無理やりはずす行為は絶対に行わないでください。使用中、不可抗力で本体の割れや上部ガラス部にヒビが生じた場合は、弊社にお問い合わせください。修理が可能です。但し、修理費用が発生します。
- 本体の汚れをとる場合、中性洗剤で軽く拭き取ってください。強酸系・強アルカリ性洗剤での洗浄はおすすめできませんのでご注意ください。

ソーラーパネル組立と取付方法

※下図のようにA部品をB部品に差し込み完成です。

●組立

・A部品

・B部品

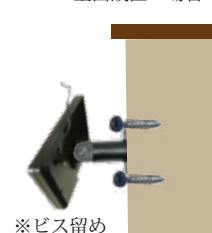
・完成

※次にソーラーパネル裏側の中央部にスライドの溝にA部品をスライドさせ入れ込んで完成です。



●左図のように、設置方法はソーラーパネルの配置場所により部品の構成を変えてご利用ください必ず、1年中太陽光のあたる場所を選んで設置してください。

※壁面設置の場合



※ビス留め

※デッキ上の場合



※ビス留め

ソーラーパネル充電電池交換手順

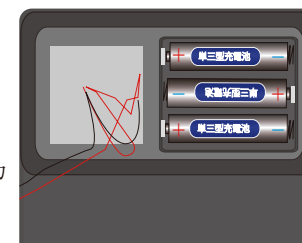
※(ご注意)、充電電池交換作業前にスイッチは必ずOFFにしてから交換作業を行ってください。

①ソーラーパネルの裏側の6箇所ネジ穴にプラスドライバーを使い、慎重にビスを外します。
※プラスドライバーは、直径4mm以内のプラスドライバーをご使用ください。カバーのネジ穴径が5.5mmの為、一般のプラスドライバーでは、ネジ穴に入りませんのでご注意ください。

②ネジを6箇所外しますとソーラーの表側カバーと裏側カバーに分かれます。

※(ご注意) その際、センサー部からの配線がロウ付けで付いておりますので、切断しないように丁寧に作業をお願いします。

③※(ご注意)、単三充電電池交換時に、下記図のようにプラス+、マイナス-、の位置を間違わないように交換してください。



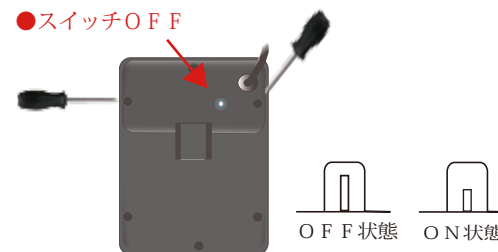
ソーラー開封状態
(単三充電電池配置)

●単三充電電池はメーカーにより品質に差があります。弊社では東芝製のインパルス2400を推奨しております。

④充電電池が三本挿入できたら、蓋を締めネジを締めます。

⑤点灯確認作業を行います。

ソーラーパネルを太陽光に向けた状態で、裏の電源ボタンを押し、ONにします。次に、通電確認の為ソーラーパネルを床面に伏せ、LEDランプが点灯するかを確認します。もし、点灯が確認できなかった場合は配線プラグ・充電電池の接触不良などがありえますので最初から、手順に従い交換作業を行ってください。



OFF状態

ON状態